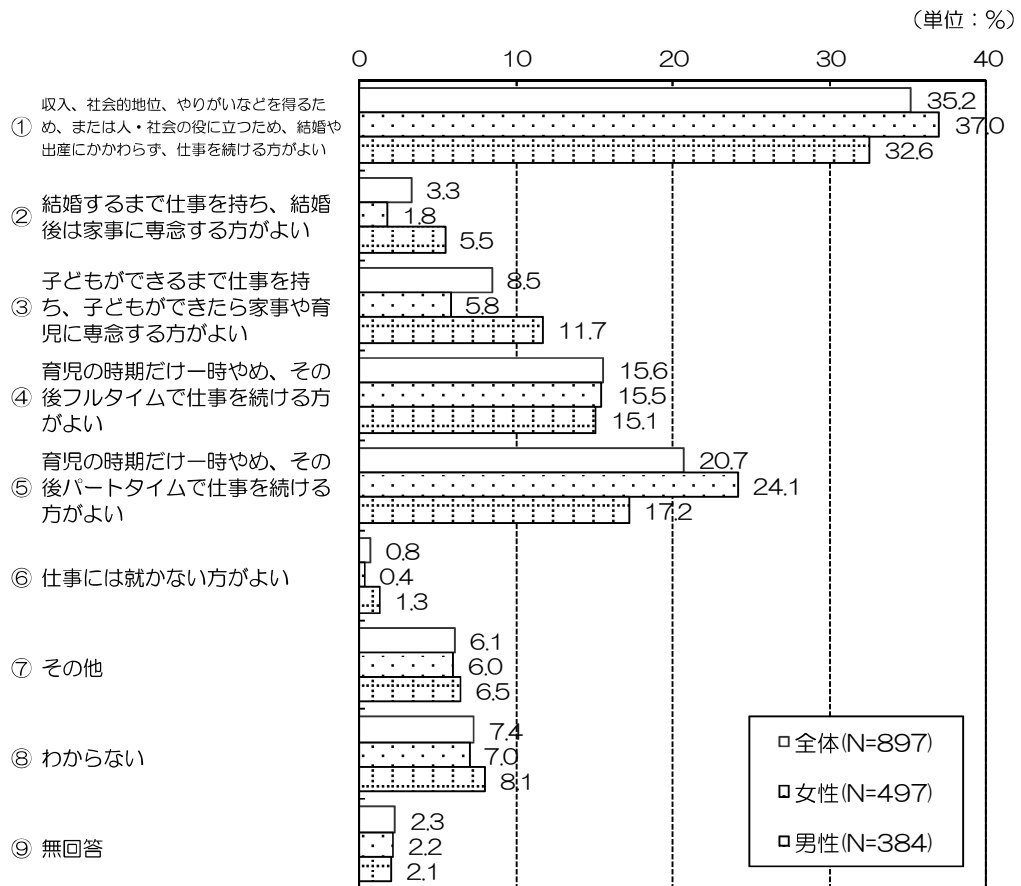


5 職業生活について

(1) 女性の働き方についての考え

問9. 女性の働き方について、あなたはどのようにお考えですか。(〇はひとつ)

〔図表 5-1 女性の働き方についての考え(性別)〕

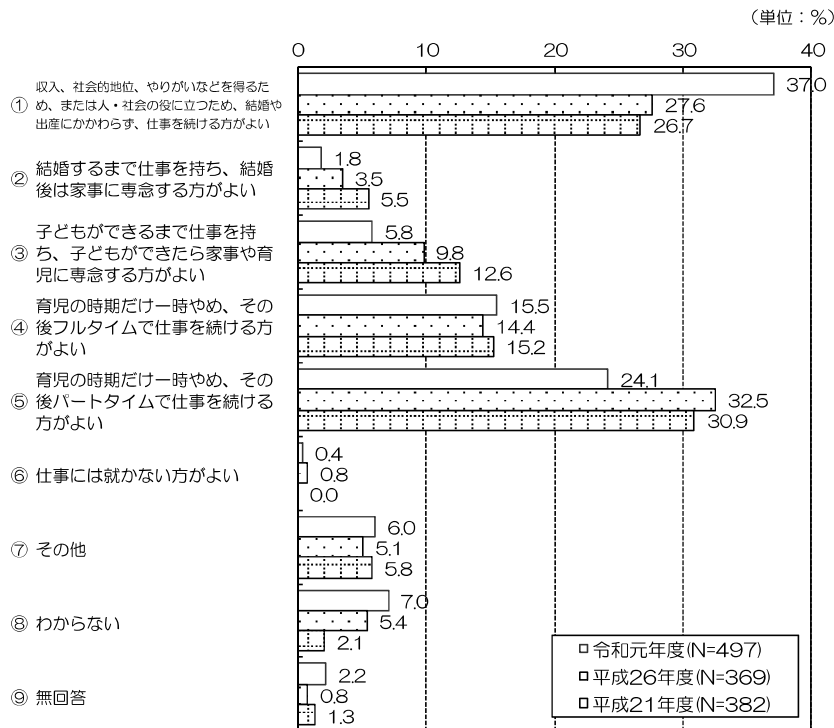


【男女とも「収入、社会的地位、やりがいなどを得るため、または人・社会の役に立つため、結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける方がよい」が高い】

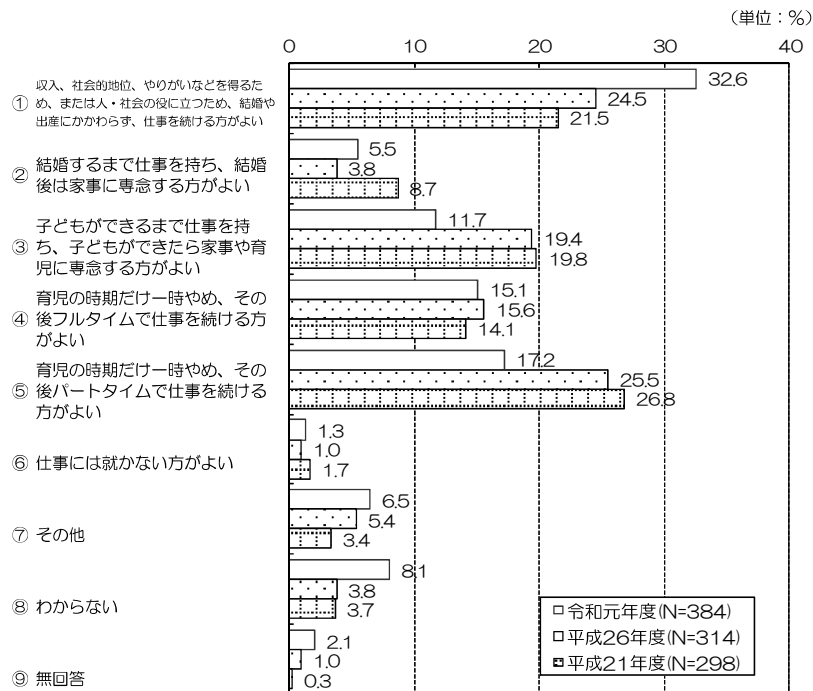
女性の働き方についての考えは、「収入、社会的地位、やりがいなどを得るため、または人・社会の役に立つため、結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける方がよい」が35.2%で最も高く、次いで「育児の時期だけ一時やめ、その後パートタイムで仕事を続ける方がよい」が20.7%となっている。性別で見ると、「育児の時期だけ一時やめ、その後パートタイムで仕事を続ける方がよい」について、男性の方が女性より6.9ポイント低くなっている。(図表5-1)

〔図表 5-1-1 女性の働き方についての考え（過去の調査との比較）〕

<女性>



<男性>



【過去の調査との比較】

平成 26 年度及び平成 21 年度調査と比較すると、「収入、社会的地位、やりがいなどを得るため、または人・社会の役に立つため、結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける方がよい」が男女ともに増加している。「子どもができるまで仕事を持ち、子どもができたら家事や育児に専念する方がよい」は減少している。(図表 5-1-1)

〔図表 5-1-2 女性の働き方についての考え（性・年代別）〕

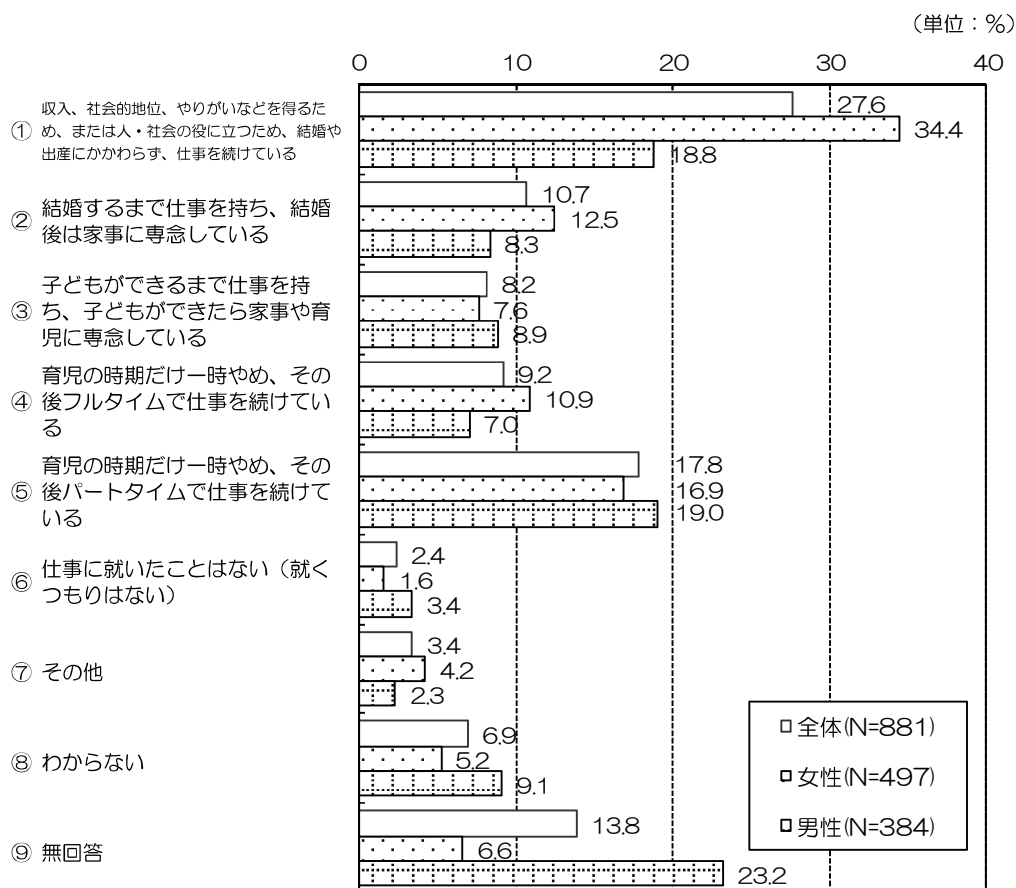
(単位：%)

		サンプル数	① 収入、社会的地位、やりがいなどに立つため、結婚や出産にかかわらず、仕事を続ける方がよい	② 結婚後は家事に専念する方がよい	③ 子育てができるまで仕事を続け、育児に専念する方がよい	④ 子供の成長がよいだけ、仕事を続け、その後フルタイムで仕事を続けたい	⑤ 育児の時期だけ一時やめ、その後パートタイムで仕事を続ける方がよい	⑥ 仕事には就かない方がよい	⑦ その他	⑧ わからない	⑨ 無回答	
全 体		897	352	3.3	8.5	15.6	20.7	0.8	6.1	7.4	2.3	
性×年代別	女性	18～29歳	62	37.1	1.6	4.8	14.5	30.6	-	8.1	3.2	-
		30歳代	78	46.2	1.3	3.8	3.8	29.5	-	9.0	5.1	1.3
		40歳代	105	40.0	1.0	-	13.3	22.9	-	10.5	9.5	2.9
		50歳代	87	42.5	1.1	4.6	19.5	18.4	-	3.4	9.2	1.1
		60歳以上	165	27.9	3.0	11.5	20.6	23.0	1.2	2.4	6.7	3.6
	男性	18～29歳	48	25.0	-	10.4	22.9	18.8	-	10.4	8.3	4.2
		30歳代	49	32.7	4.1	12.2	16.3	14.3	-	10.2	10.2	-
		40歳代	74	33.8	4.1	10.8	18.9	14.9	1.4	8.1	6.8	1.4
		50歳代	62	29.0	4.8	12.9	9.7	25.8	-	9.7	6.5	1.6
		60歳以上	151	35.8	8.6	11.9	12.6	15.2	2.6	2.0	8.6	2.6

(2) 実際の女性の働き方

問9-1. 【女性】あなたの場合、実際には、次のどれにあてはまりますか。又は、どのようにされるつもりですか。【男性】あなたの配偶者・パートナーの場合、実際には、次のどれにあてはまりますか。又は、配偶者・パートナーがいるとした場合、どのようにされると思いますか。(○はひとつ)

〔図表 5-2 実際の女性の働き方（性別）〕



【実際の働き方も「収入、社会的地位、やりがいなどを得るため、または人・社会の役に立つため、結婚や出産にかかわらず、仕事を続けている」が高い】

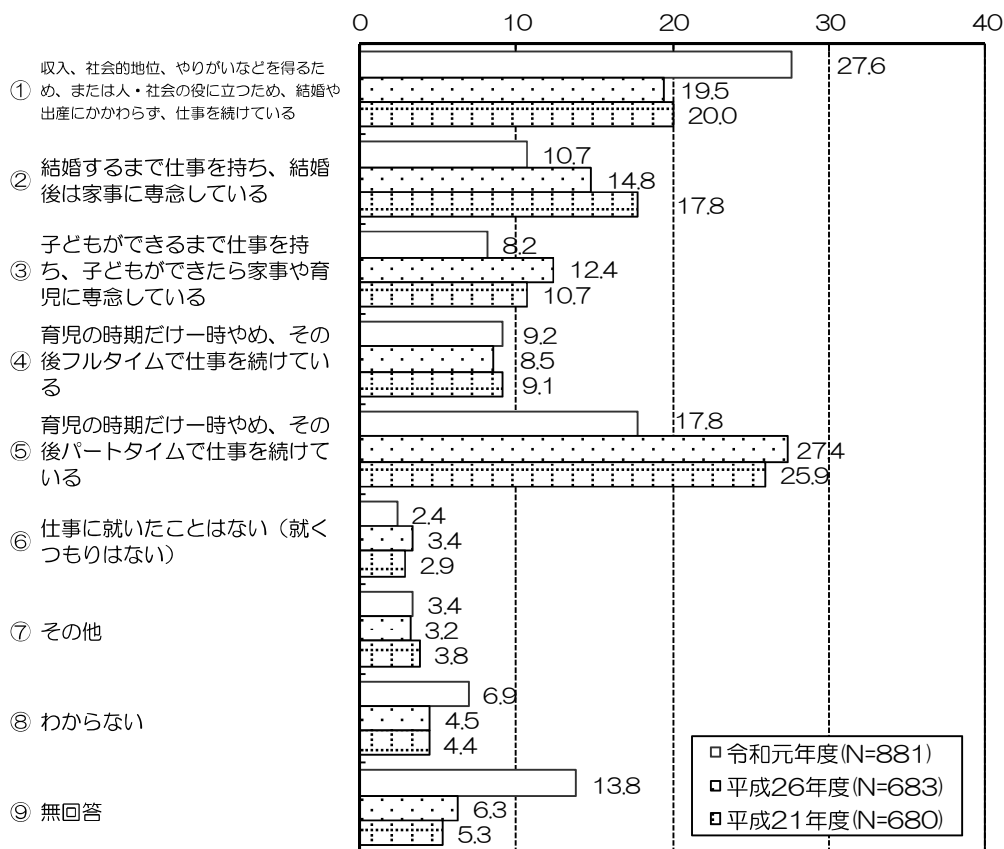
実際の女性の働き方をみると、「収入、社会的地位、やりがいなどを得るため、または人・社会の役に立つため、結婚や出産にかかわらず、仕事を続けている」が27.6%で最も多い。次いで、「育児の時期だけ一時やめ、その後パートタイムで仕事を続けている」が17.8%となっている。

性別でみると、「収入、社会的地位、やりがいなどを得るため、または人・社会の役に立つため、結婚や出産にかかわらず、仕事を続けている」が女性34.4%、男性18.8%となっており、15.6ポイントの差がある。(図表5-2)

〔図表 5-2-1 実際の女性の働き方（過去の調査との比較）〕

<全体>

(単位：%)



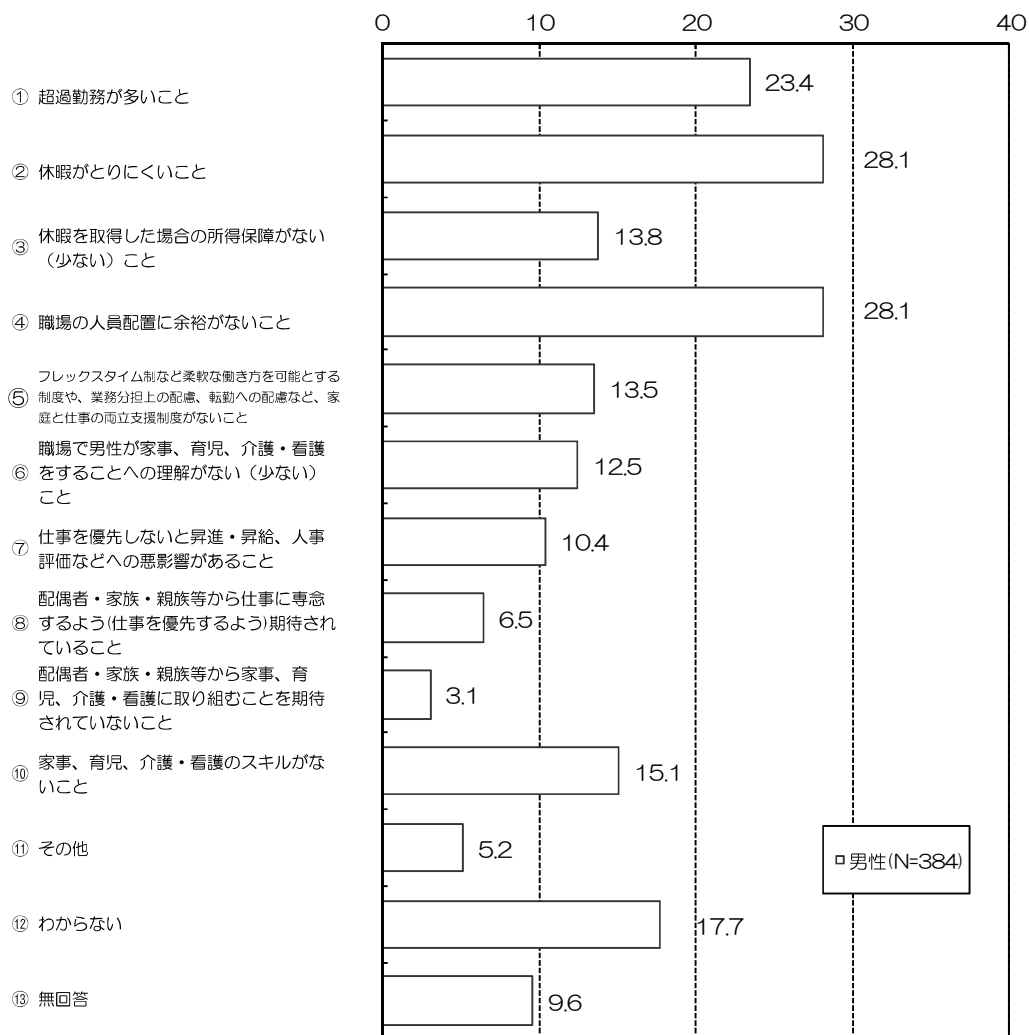
【過去の調査との比較】

平成 26 年度と比較すると、「収入、社会的地位、やりがいなどを得るため、または人・社会の役に立つため、結婚や出産にかかわらず、仕事を続けている」が 8.1 ポイント増加、「育児の時期だけ一時やめ、その後パートタイムで仕事を続けている」が 9.6 ポイント減少している。(図表 5-2-1)

(3) 男性が家事、育児、介護・看護をする阻害要因

問10. あなたが今以上に家事、育児、介護・看護をすることを難しくしている理由は何ですか。
(〇はいくつでも)

〔図表 5-2-2 男性が家事、育児、介護・看護をする阻害要因（性別）〕



【男性が家事、育児、介護・看護をする阻害要因は

「休暇がとりにくいこと」、「職場の人員配置に余裕がないこと」]

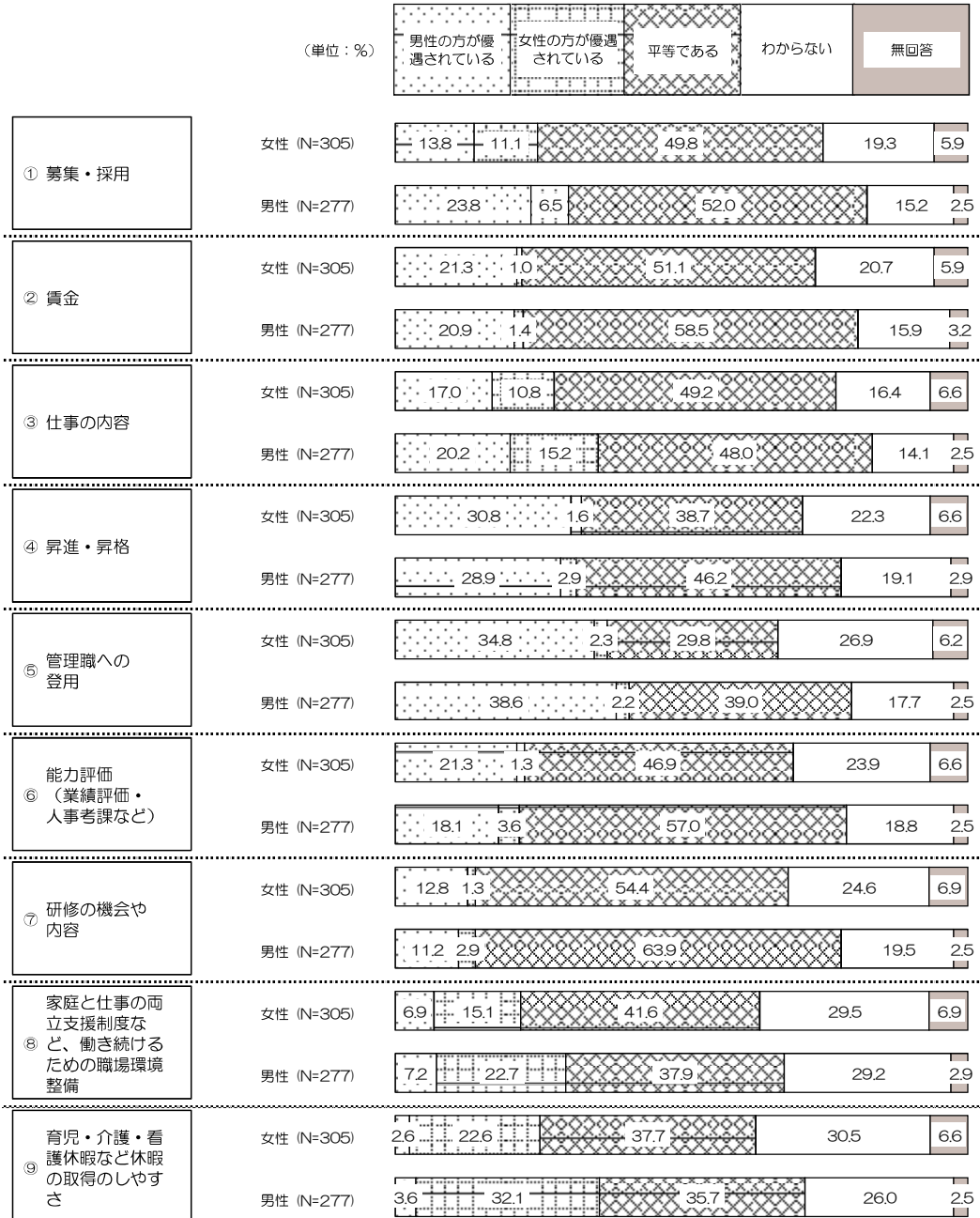
男性が家事、育児、介護・看護をする阻害要因は、「休暇がとりにくいこと」「職場の人員配置に余裕がないこと」が28.1%で最も多い。次いで、「超過勤務が多いこと」が23.4%となっている。

(図表 5-2-2)

(4) 職場において男女格差を感じること

問 1 1. あなたの今の職場では、性別によって差があると思いますか。(〇はひとつずつ)

〔図表 5-3 職場において男女格差を感じること (性別)〕



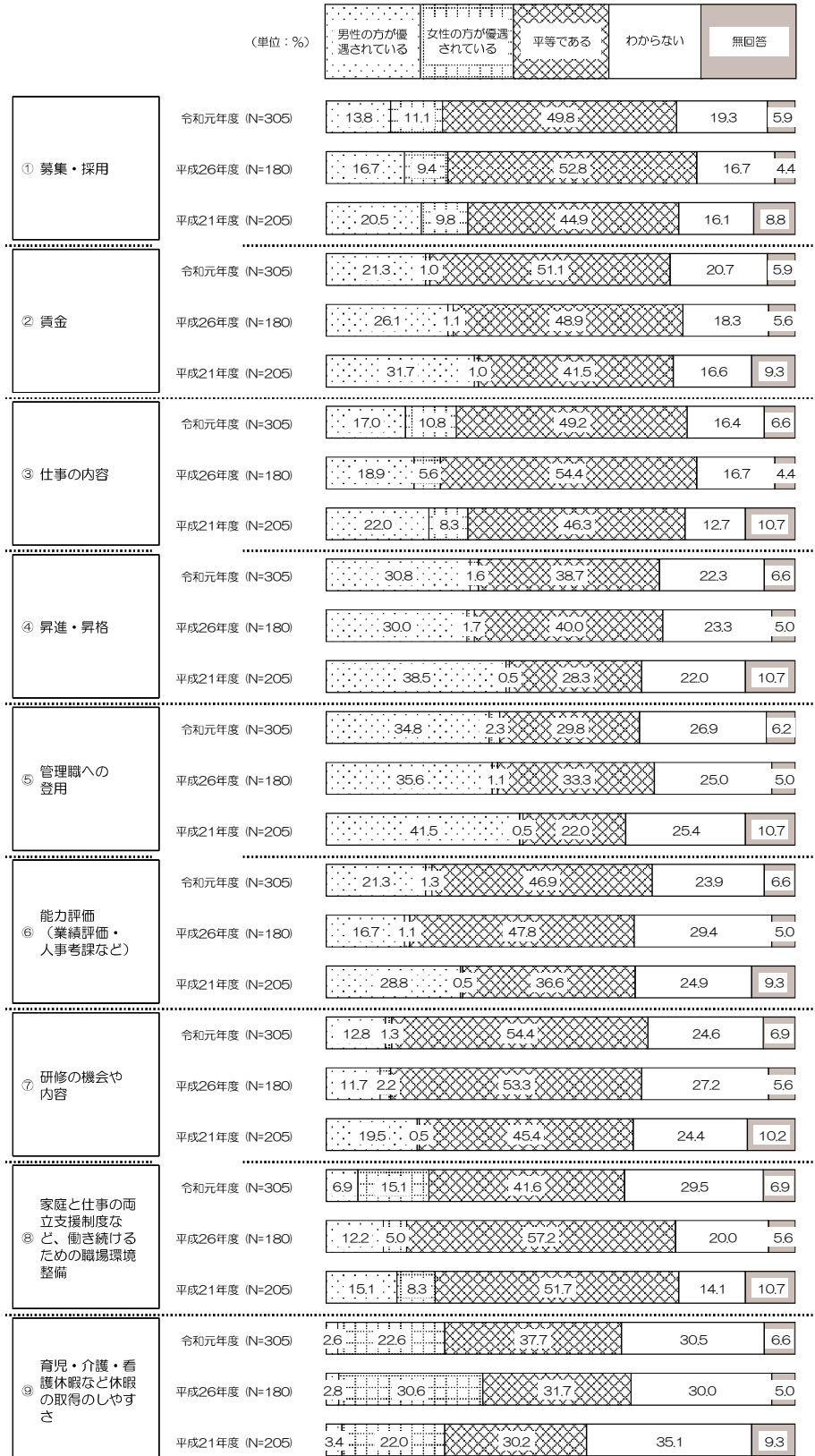
【「男性の方が優遇されている」では「管理職への登用」が最も高い】

「男性の方が優遇されている」では「管理職への登用」(女性 34.8%、男性 38.6%)が最も高く、次いで「昇進・昇格」(女性 30.8%、男性 28.9%)となっている。

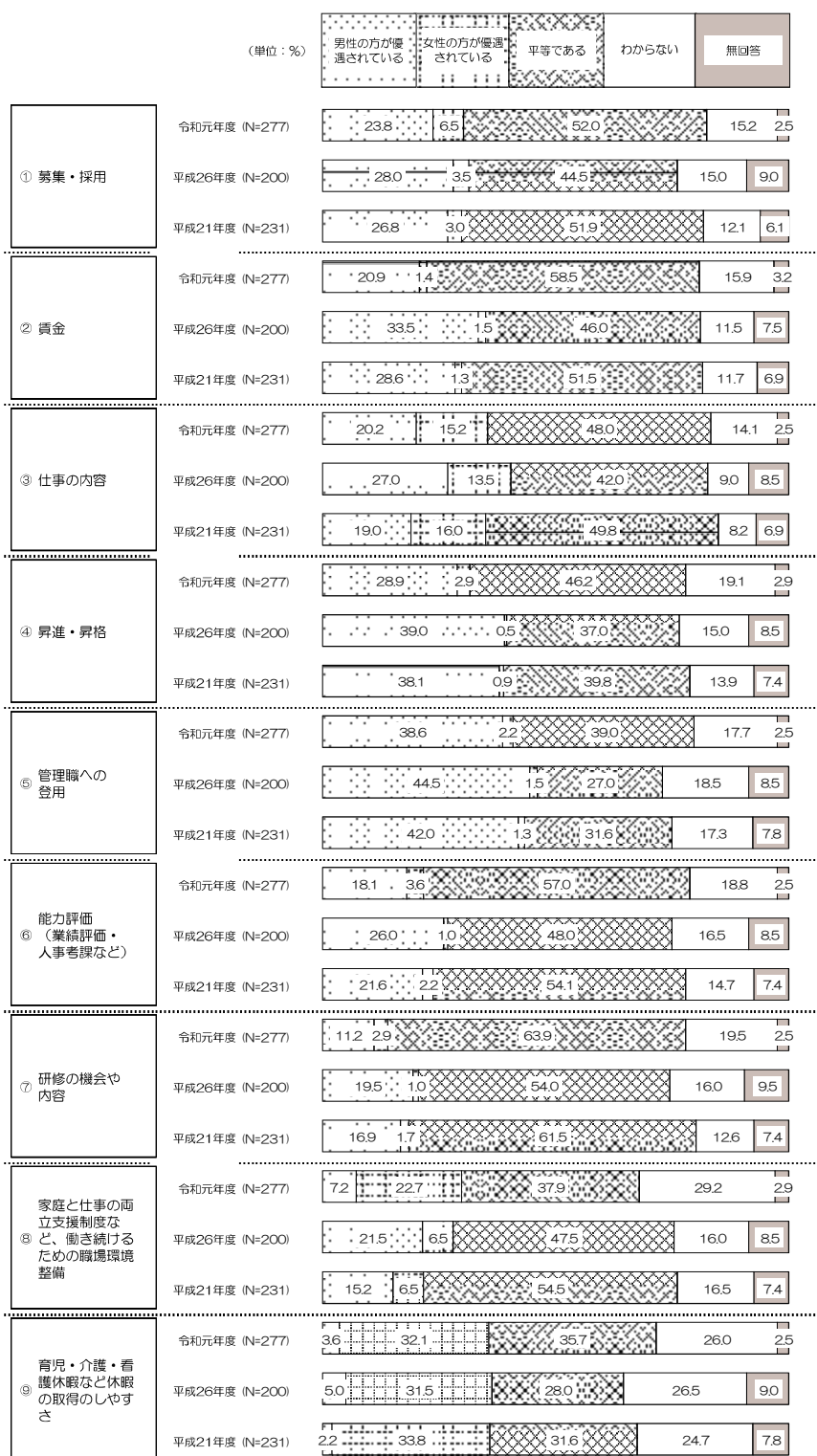
「女性の方が優遇されている」では「育児・介護休暇など休暇の取得のしやすさ」(女性 22.6%、男性 32.1%)が高くなっている。また「平等である」は、「研修の機会や内容」(女性 54.4%、男性 63.9%)が高くなっている。(図表 5-3)

〔図表 5-3-1 職場において男女格差を感じる事（過去の調査との比較）〕

<女性>



<男性>



【過去の調査との比較】

平成26年度と比較すると、「平等である」と思う割合は、男性はほとんどの項目で増加しており、特に「賃金」や「管理職への登用」は10ポイント以上増加している。一方、女性は、半分以上の項目で「平等である」が減少している。

①募集・採用

〔図表 5-3-2 職場において男女格差を感じること（性・年代別）〕

(単位：%)

		サンプル数	① さ男 れ性 ての い方 るが 優 遇	② さ女 れ性 ての い方 るが 優 遇	③ 平 等 で あ る	④ わ か ら な い	⑤ 無 回 答	
全 体		592	18.4	9.0	50.8	17.6	4.2	
性 × 年 代 別	女性	18～29歳	45	6.7	15.6	62.2	15.6	-
		30歳代	58	10.3	10.3	62.1	17.2	-
		40歳代	83	15.7	14.5	45.8	24.1	-
		50歳代	65	18.5	10.8	44.6	20.0	6.2
		60歳以上	54	14.8	3.7	38.9	16.7	25.9
	男性	18～29歳	34	14.7	14.7	58.8	11.8	-
		30歳代	45	40.0	8.9	46.7	4.4	-
		40歳代	67	28.4	9.0	43.3	16.4	3.0
		50歳代	57	24.6	3.5	61.4	10.5	-
		60歳以上	74	13.5	1.4	52.7	25.7	6.8

※ は、属性中トップの項目

②賃金

〔図表 5-3-3 職場において男女格差を感じること（性・年代別）〕

(単位：%)

		サンプル数	① さ男 れ性 ての い方 るが 優 遇	② さ女 れ性 ての い方 るが 優 遇	③ 平 等 で あ る	④ わ か ら な い	⑤ 無 回 答	
全 体		592	21.3	1.2	54.7	18.2	4.6	
性 × 年 代 別	女性	18～29歳	45	8.9	4.4	71.1	15.6	-
		30歳代	58	20.7	-	70.7	8.6	-
		40歳代	83	24.1	-	44.6	31.3	-
		50歳代	65	29.2	1.5	38.5	24.6	6.2
		60歳以上	54	18.5	-	38.9	16.7	25.9
	男性	18～29歳	34	8.8	2.9	70.6	17.6	-
		30歳代	45	15.6	4.4	73.3	6.7	-
		40歳代	67	19.4	1.5	59.7	14.9	4.5
		50歳代	57	29.8	-	56.1	14.0	-
		60歳以上	74	24.3	-	44.6	23.0	8.1

※ は、属性中トップの項目

③仕事の内容

〔図表 5-3-4 職場において男女格差を感じること（性・年代別）〕

(単位：%)

			① さ男 れ性 ての い方 るが 優 遇	② さ女 れ性 ての い方 るが 優 遇	③ 平 等 で あ る	④ わ か ら な い	⑤ 無 回 答	
全 体		592	18.6	12.8	48.6	15.4	4.6	
性×年代別	女性	18～29歳	45	13.3	20.0	55.6	11.1	-
		30歳代	58	20.7	10.3	55.2	12.1	1.7
		40歳代	83	14.5	18.1	48.2	19.3	-
		50歳代	65	24.6	3.1	41.5	24.6	6.2
		60歳以上	54	11.1	1.9	48.1	11.1	27.8
	男性	18～29歳	34	8.8	8.8	70.6	11.8	-
		30歳代	45	13.3	24.4	53.3	8.9	-
		40歳代	67	17.9	14.9	49.3	14.9	3.0
		50歳代	57	35.1	17.5	35.1	12.3	-
		60歳以上	74	20.3	10.8	43.2	18.9	6.8

※ は、属性中トップの項目

④昇進・昇格

〔図表 5-3-5 職場において男女格差を感じること（性・年代別）〕

(単位：%)

			① さ男 れ性 ての い方 るが 優 遇	② さ女 れ性 ての い方 るが 優 遇	③ 平 等 で あ る	④ わ か ら な い	⑤ 無 回 答	
全 体		592	30.1	2.2	42.4	20.6	4.7	
性×年代別	女性	18～29歳	45	26.7	4.4	57.8	11.1	-
		30歳代	58	39.7	-	46.6	13.8	-
		40歳代	83	28.9	3.6	39.8	27.7	-
		50歳代	65	35.4	-	30.8	26.2	7.7
		60歳以上	54	22.2	-	22.2	27.8	27.8
	男性	18～29歳	34	17.6	2.9	64.7	14.7	-
		30歳代	45	31.1	2.2	55.6	11.1	-
		40歳代	67	29.9	3.0	44.8	19.4	3.0
		50歳代	57	35.1	5.3	42.1	15.8	1.8
		60歳以上	74	27.0	1.4	36.5	28.4	6.8

※ は、属性中トップの項目

⑤管理職への登用

〔図表 5-3-6 職場において男女格差を感じること（性・年代別）〕

(単位：%)

		サンプル数	① さ男 れ性 ての い方 るが 優 遇	② さ女 れ性 ての い方 るが 優 遇	③ 平 等 で あ る	④ わ か ら な い	⑤ 無 回 答	
全 体		592	36.8	2.2	34.1	22.5	4.4	
性 × 年 代 別	女性	18～29歳	45	31.1	6.7	40.0	22.2	-
		30歳代	58	36.2	-	50.0	13.8	-
		40歳代	83	38.6	3.6	26.5	31.3	-
		50歳代	65	41.5	1.5	21.5	29.2	6.2
		60歳以上	54	22.2	-	14.8	35.2	27.8
	男性	18～29歳	34	20.6	-	61.8	17.6	-
		30歳代	45	37.8	2.2	51.1	8.9	-
		40歳代	67	43.3	3.0	34.3	16.4	3.0
		50歳代	57	43.9	3.5	36.8	15.8	-
		60歳以上	74	39.2	1.4	27.0	25.7	6.8

※ は、属性中トップの項目

⑥能力評価（業績評価・人事考課など）

〔図表 5-3-7 職場において男女格差を感じること（性・年代別）〕

(単位：%)

		サンプル数	① さ男 れ性 ての い方 るが 優 遇	② さ女 れ性 ての い方 るが 優 遇	③ 平 等 で あ る	④ わ か ら な い	⑤ 無 回 答	
全 体		592	19.8	2.4	51.7	21.6	4.6	
性 × 年 代 別	女性	18～29歳	45	8.9	2.2	68.9	20.0	-
		30歳代	58	24.1	1.7	56.9	17.2	-
		40歳代	83	24.1	2.4	47.0	26.5	-
		50歳代	65	29.2	-	40.0	24.6	6.2
		60歳以上	54	14.8	-	25.9	29.6	29.6
	男性	18～29歳	34	5.9	5.9	73.5	14.7	-
		30歳代	45	13.3	4.4	73.3	8.9	-
		40歳代	67	20.9	4.5	50.7	20.9	3.0
		50歳代	57	21.1	3.5	61.4	14.0	-
		60歳以上	74	21.6	1.4	41.9	28.4	6.8

※ は、属性中トップの項目

⑦研修の機会や内容

〔図表 5-3-8 職場において男女格差を感じること（性・年代別）〕

(単位：%)

			① さ男 れ性 ての い方 るが 優 遇	② さ女 れ性 ての い方 るが 優 遇	③ 平 等 で あ る	④ わ か ら な い	⑤ 無 回 答
全 体		592	12.2	2.0	59.0	22.1	4.7
性 × 年 代 別	女性	18~29歳	4.5	6.7	73.3	13.3	-
		30歳代	5.8	12.1	69.0	19.0	-
		40歳代	8.3	12.0	57.8	28.9	-
		50歳代	6.5	18.5	47.7	27.7	6.2
		60歳以上	5.4	13.0	25.9	29.6	31.5
	男性	18~29歳	3.4	2.9	79.4	14.7	-
		30歳代	4.5	11.1	73.3	11.1	-
		40歳代	6.7	10.4	64.2	20.9	3.0
		50歳代	5.7	12.3	70.2	14.0	-
		60歳以上	7.4	14.9	45.9	29.7	6.8

※ は、属性中トップの項目

⑧家庭と仕事の両立支援制度など、働き続けるための職場環境整備

〔図表 5-3-9 職場において男女格差を感じること（性・年代別）〕

(単位：%)

			① さ男 れ性 ての い方 るが 優 遇	② さ女 れ性 ての い方 るが 優 遇	③ 平 等 で あ る	④ わ か ら な い	⑤ 無 回 答
全 体		592	6.9	18.8	39.7	29.7	4.9
性 × 年 代 別	女性	18~29歳	4.5	2.2	57.8	17.8	-
		30歳代	5.8	10.3	50.0	22.4	-
		40歳代	8.3	7.2	42.2	30.1	1.2
		50歳代	6.5	4.6	36.9	41.5	6.2
		60歳以上	5.4	9.3	24.1	31.5	29.6
	男性	18~29歳	3.4	5.9	52.9	11.8	-
		30歳代	4.5	6.7	22.2	31.1	-
		40歳代	6.7	1.5	40.3	35.8	3.0
		50歳代	5.7	10.5	42.1	24.6	1.8
		60歳以上	7.4	10.8	35.1	33.8	6.8

※ は、属性中トップの項目

⑨育児・介護休暇など休暇の取得のしやすさ

〔図表 5-3-10 職場において男女格差を感じること（性・年代別）〕

（単位：％）

			① さ男 れ性 ての い方 るが 優 遇	② さ女 れ性 ての い方 るが 優 遇	③ 平 等 で あ る	④ わ か ら な い	⑤ 無 回 答	
全 体		592	3.0	27.2	36.7	28.5	4.6	
性 × 年 代 別	女性	18～29歳	45	-	22.2	48.9	26.7	2.2
		30歳代	58	3.4	27.6	44.8	24.1	-
		40歳代	83	2.4	25.3	42.2	30.1	-
		50歳代	65	4.6	16.9	32.3	40.0	6.2
		60歳以上	54	1.9	20.4	20.4	29.6	27.8
	男性	18～29歳	34	2.9	32.4	50.0	14.7	-
		30歳代	45	-	44.4	33.3	22.2	-
		40歳代	67	1.5	34.3	34.3	26.9	3.0
		50歳代	57	7.0	31.6	38.6	22.8	-
		60歳以上	74	5.4	23.0	29.7	35.1	6.8

※ は、属性中トップの項目

(5) 今後の就労意向

問12. 【64歳以下で現在、家事専業または、無職の方（学生を除く）にお聞きします】
あなたは今後働きたいとお考えですか。あてまるものの番号を1つだけ選んでください。

〔図表 5-4 今後の就労意向〕

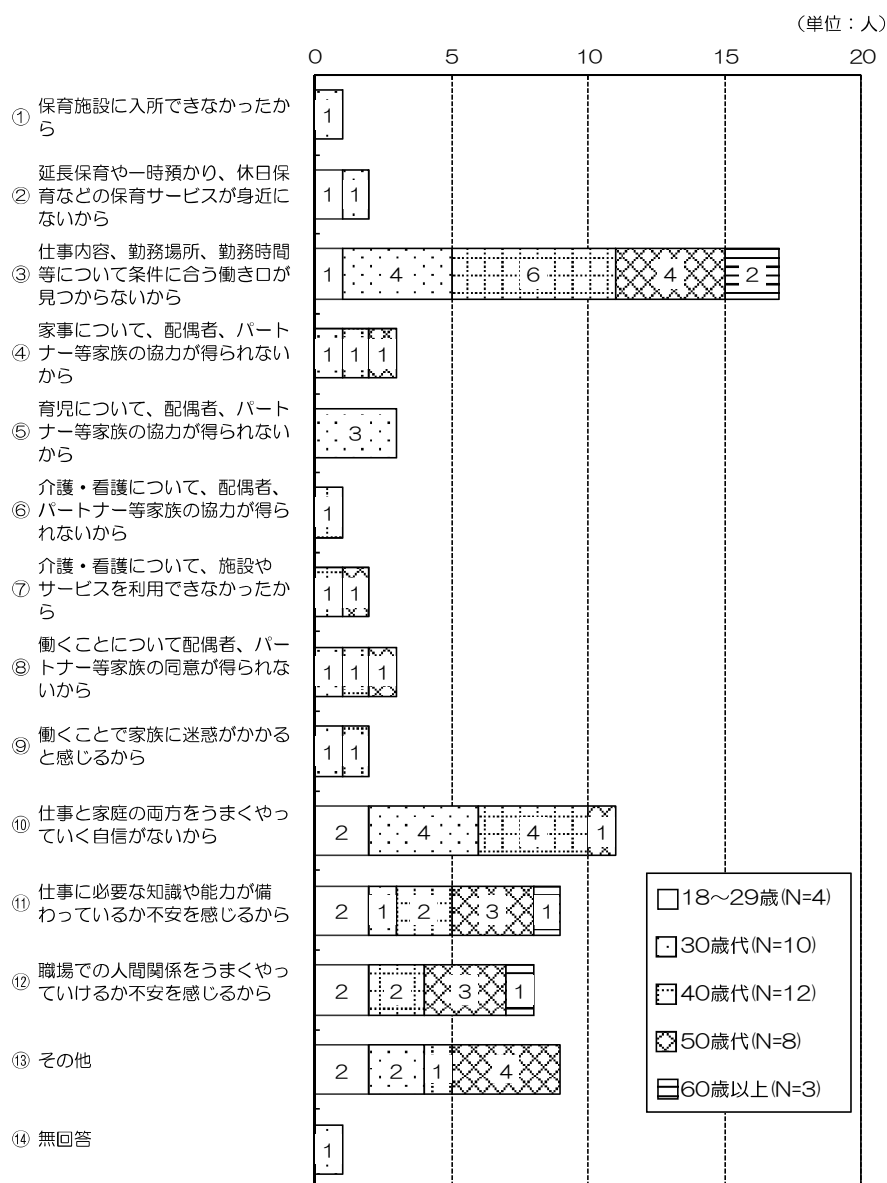


今後働きたいかどうかについては、「はい」が最も高く40.9%、「いいえ」が16.1%、「どちらとも言えない」が28.0%となっている。(図表 5-4)

(6) 働けない理由

問12-1. 【64歳以下で現在、家事専業または、無職の方（学生を除く）にお聞きします】
 今後は働きたいけれども、現在働くことができない理由は何ですか。
 あてはまるものの番号をすべて選んでください。（○はいくつでも）

〔図表5-5 働けない理由（年代別）〕



※本データについてはサンプル数が少ないため参考値とする。

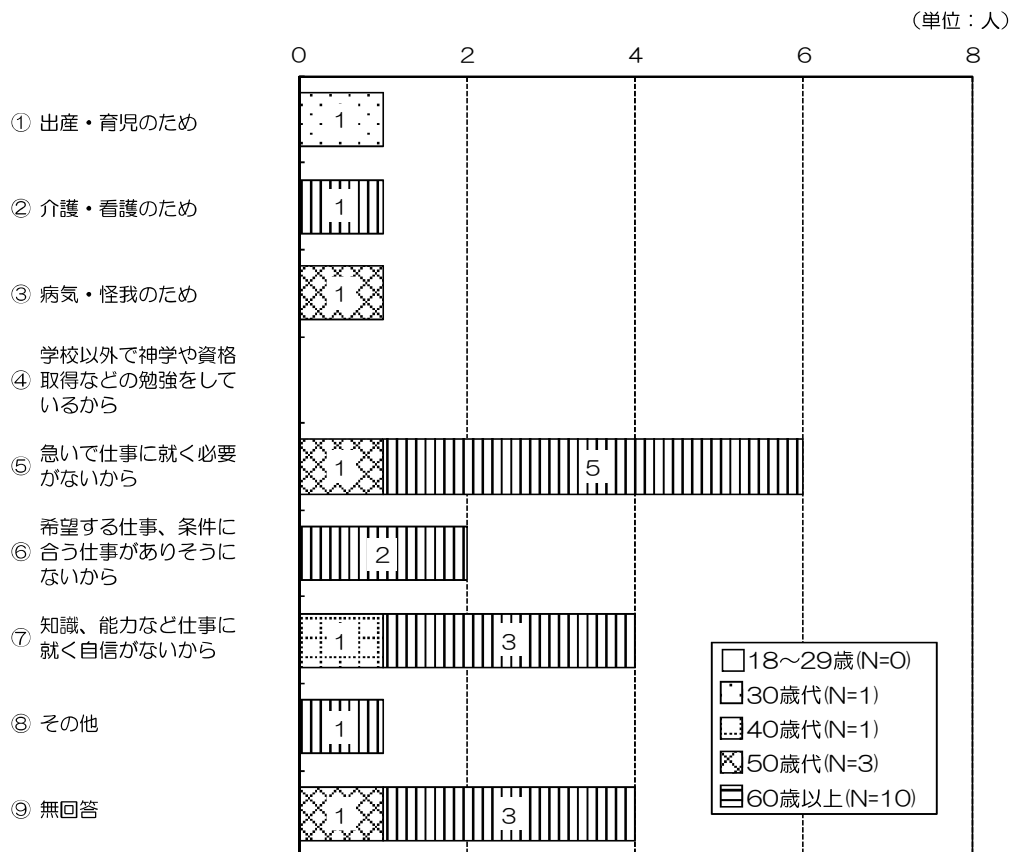
【現在働くことができない理由は「条件が合わない」が最も多い】

現在働けない理由を実数でみると、「仕事内容、勤務場所、勤務時間等について条件に合う働き口が見つからないため」が最も多い。次いで、「仕事と家庭の両方をうまくやっていく自信がないから」となっている。（図表5-5）

(7) 働きたくない理由

問12-2. 【64歳以下で現在、家事専業または、無職の方（学生を除く）にお聞きします】
「いいえ」と回答された理由は何ですか。（〇はいくつでも）

〔図表 5-5-1 働きたくない理由（年代別）〕



※本データについてはサンプル数が少ないため参考値とする。

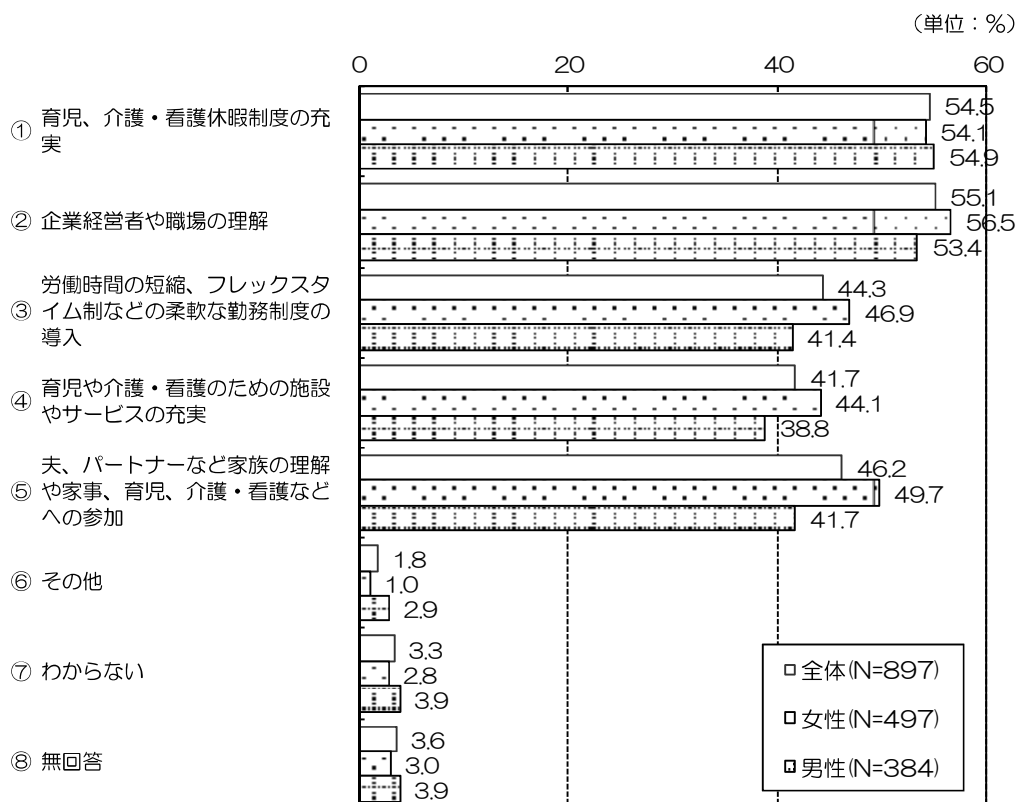
【働きたくない理由は「急いで仕事に就く必要がないから」が最も多い】

働きたくない理由を実数で見ると、「急いで仕事に就く必要がないから」が最も多い。次いで、「知識、能力など仕事に就く自信がないから」となっている。(図表 5-5-1)

(8) 女性が働き続けるために必要なこと

問13. 出産、育児、介護・看護などの理由で、女性が仕事を辞めずに働き続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

〔図表 5-6 女性が働き続けるために必要なこと (性別)〕



【女性が働き続けるために必要なことは、「育児、介護・看護休暇制度の充実」と

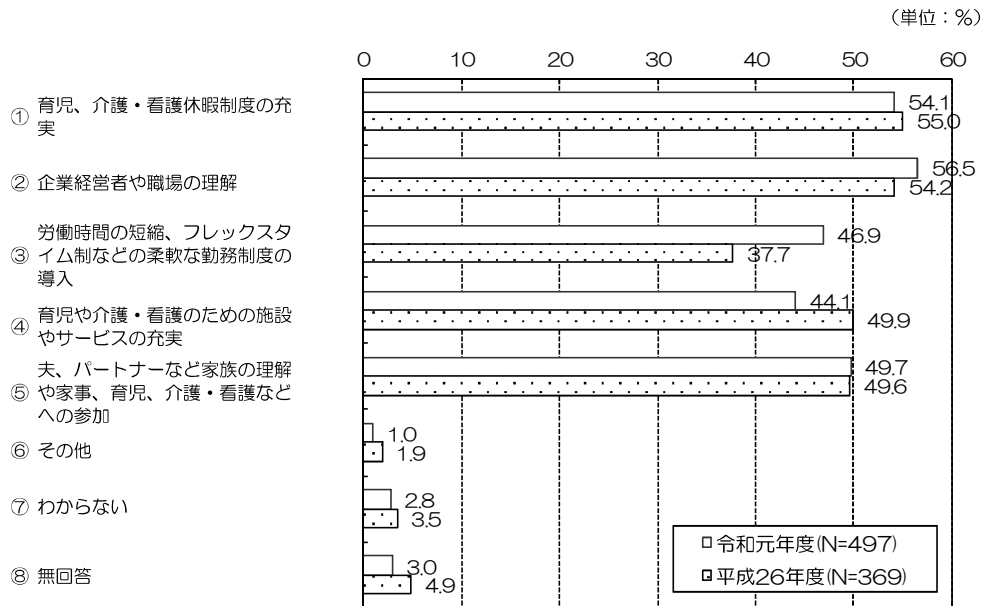
「企業経営者や職場の理解」】

女性が働き続けるために必要なことは、「企業経営者や職場の理解」が55.1%、次いで「育児、介護・看護休暇制度の充実」が54.5%となっている。

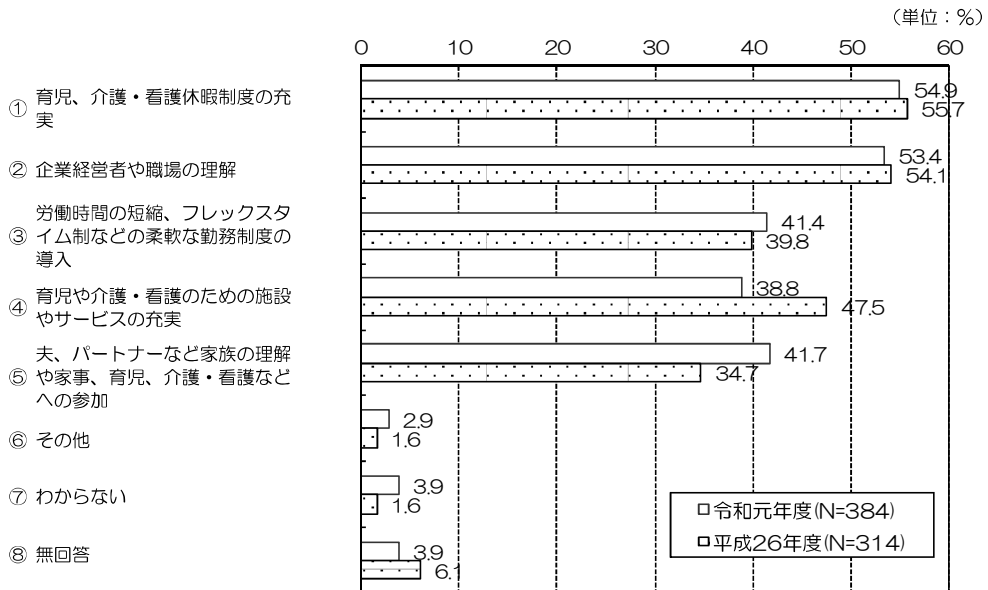
性別でみると、「夫、パートナーなど家族の理解や家事、育児、介護・看護などへの参加」については、女性49.7%、男性41.7%となっており、8.0ポイントの差がある。(図表5-6)

〔図表 5-6-1 女性が働き続けるために必要なこと（過去の調査との比較）〕

<女性>



<男性>



【過去の調査との比較】

平成 26 年度と比較すると、女性は「労働時間の短縮、フレックスタイム制などの柔軟な勤務制度の導入」が 9.2 ポイント増加、男性は「育児や介護・看護のための施設やサービスの充実」が 8.7 ポイント減少している。(図表 5-2-1)

〔図表 5-6-2 女性が働き続けるために必要なこと（性・年代別、性・職業別）〕

(単位：%)

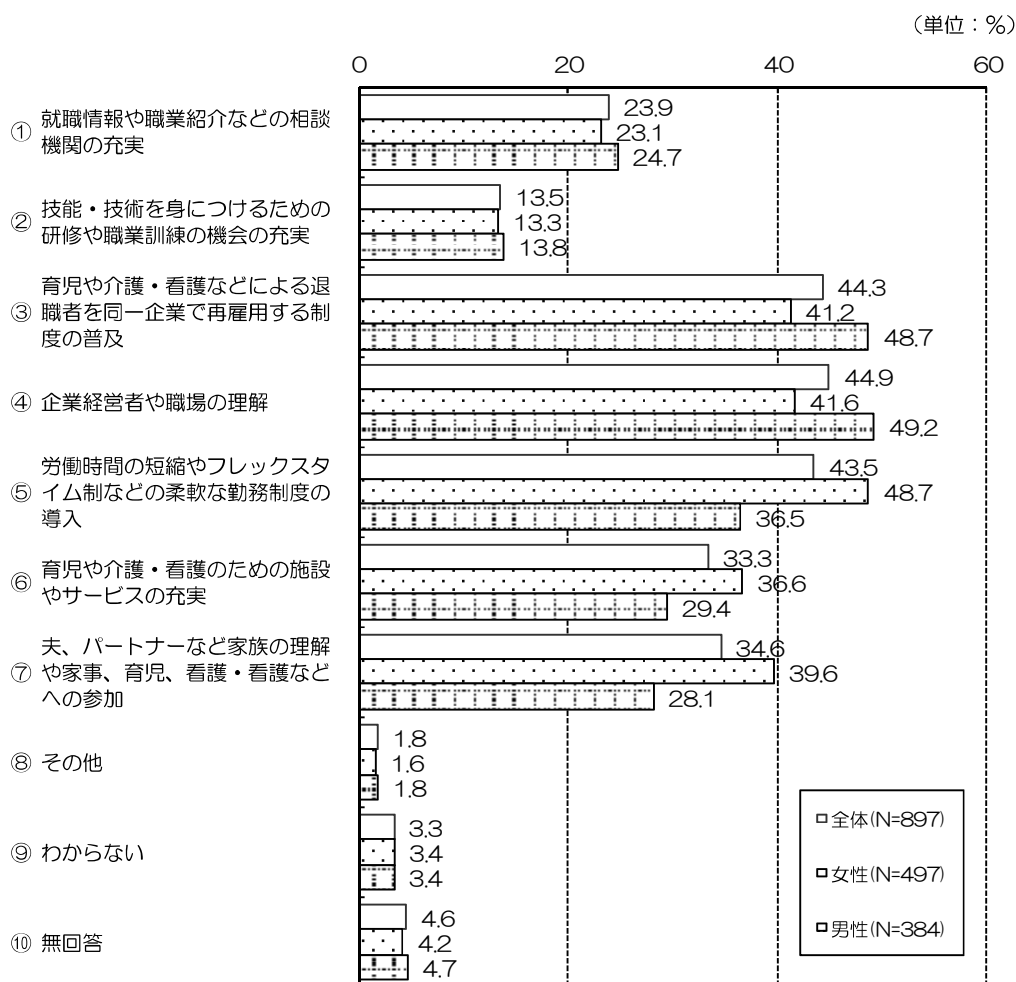
		サンプル数	① 育児の充実	② 企業経営者や職場の理解	③ クラスタイムの短縮、柔軟な勤務制度の導入	④ 育児施設やサードスペースの充実	⑤ 夫、パートナーなど家族の理解や家事、育児への参加	⑥ その他	⑦ わからない	⑧ 無回答	
全体		897	54.5	55.1	44.3	41.7	46.2	1.8	3.3	3.6	
性×年代別	女性	18～29歳	62	72.6	62.9	45.2	25.8	66.1	-	3.2	-
		30歳代	78	50.0	66.7	59.0	43.6	53.8	1.3	-	2.6
		40歳代	105	53.3	59.0	57.1	45.7	49.5	1.0	-	1.0
		50歳代	87	52.9	62.1	46.0	50.6	47.1	1.1	2.3	-
		60歳以上	165	50.3	44.8	35.8	46.7	43.0	1.2	6.1	7.3
	男性	18～29歳	48	56.3	64.6	39.6	33.3	52.1	2.1	4.2	-
		30歳代	49	49.0	59.2	59.2	36.7	40.8	6.1	4.1	-
		40歳代	74	55.4	54.1	51.4	39.2	39.2	2.7	2.7	4.1
		50歳代	62	58.1	51.6	40.3	41.9	40.3	4.8	-	3.2
		60歳以上	151	55.0	48.3	31.8	39.7	40.4	1.3	6.0	6.6
性×職業別	女性	正社員・正職員	140	55.0	67.9	48.6	48.6	52.1	1.4	0.7	0.7
		契約社員・派遣社員	120	65.0	59.2	45.0	44.2	53.3	-	1.7	0.8
		自営業主、家族従業員	45	44.4	64.4	37.8	37.8	53.3	-	4.4	8.9
		専業主婦（夫）	102	53.9	44.1	51.0	45.1	53.9	2.0	2.0	1.0
		学生	12	50.0	75.0	75.0	25.0	58.3	-	-	-
		無職	51	52.9	43.1	41.2	39.2	31.4	-	11.8	5.9
	男性	正社員・正職員	197	56.3	55.8	48.2	43.7	44.7	4.1	1.5	1.0
		契約社員・派遣社員	41	65.9	65.9	43.9	34.1	34.1	-	4.9	2.4
		自営業主、家族従業員	39	64.1	38.5	41.0	46.2	35.9	2.6	-	7.7
		専業主婦（夫）	2	50.0	50.0	-	-	100.0	-	-	-
		学生	15	53.3	66.7	60.0	-	60.0	-	6.7	-
無職	74	47.3	50.0	25.7	33.8	39.2	-	8.1	6.8		

※ は、属性中トップの項目

(9) 女性が再就職しやすくなるために必要なこと

問14. 出産、育児、介護・看護などで仕事を辞めた後、再就職を希望する女性が、再就職しやすくなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

〔図表5-7 女性が再就職しやすくなるために必要なこと(性別)〕

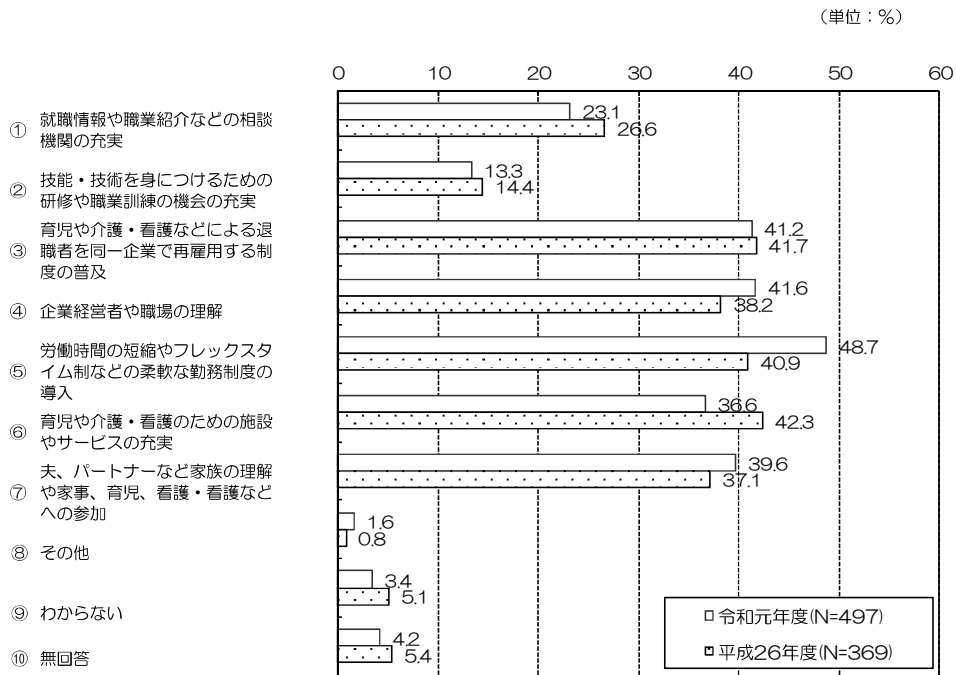


【「企業経営者や職場の理解」や「育児や介護・看護などによる退職者を同一企業で再雇用する制度の普及」などが必要】

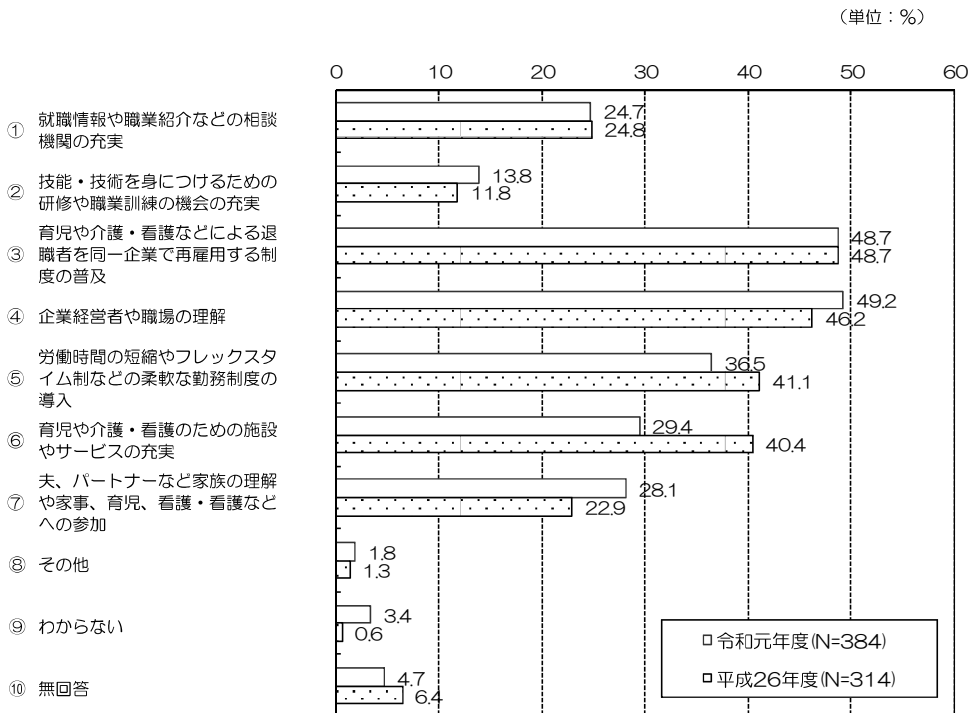
女性が再就職しやすくなるために必要なことは、「企業経営者や職場の理解」(44.9%)、「育児や介護・看護などによる退職者を同一企業で再雇用する制度の普及」(44.3%)、「労働時間の短縮やフレックスタイム制などの柔軟な勤務制度の導入」(43.5%)が高くなっている。(図表5-7)

〔図表 5-7-1 女性が再就職しやすくなるために必要なこと（過去の調査との比較）〕

<女性>



<男性>



【過去の調査との比較】

平成 26 年度との比較では女性は「労働時間の短縮やフレックスタイム制などの柔軟な勤務制度の導入」が 7.8 ポイント高くなっているが、男性は 4.6 ポイント減少している。「育児や介護・看護のための施設やサービスの充実」は男性で 11.0 ポイント、女性で 5.7 ポイント減少している。(図表 5-7-1)

〔図表 5-7-2 女性が再就職しやすくなるために必要なこと（性・年代別、性・職業別）〕

(単位：%)

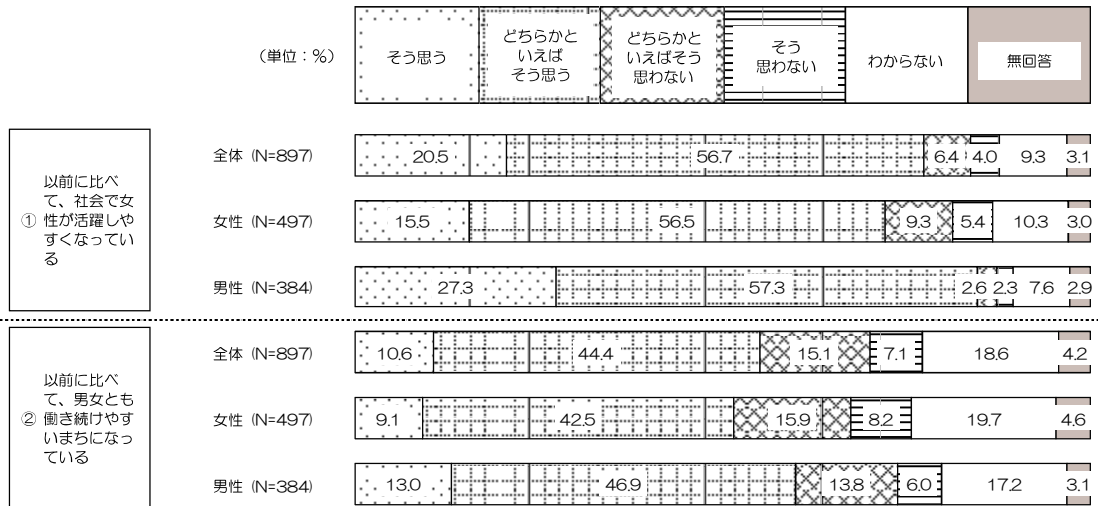
		サンプル数	① の就 相談 情報 機関 の充 実	② たの め の充 実	③ 再 雇 用 す る 制 度 の 普 及	④ 企 業 経 営 者 や 職 場 の 理 解	⑤ な ク ス 勤 務 制 度 の 導 入	⑥ の 育 児 設 や サ ー ビ ス の 充 た め	⑦ の 理 解 や サ ー ビ ス の 充 た め	⑧ そ の 他	⑨ わ か ら な い	⑩ 無 回 答	
全 体		897	239	135	44.3	44.9	43.5	33.3	34.6	1.8	3.3	4.6	
性 × 年 代 別	女性	18～29歳	62	35.5	8.1	50.0	53.2	56.5	21.0	48.4	-	3.2	-
		30歳代	78	15.4	9.0	39.7	56.4	64.1	39.7	42.3	1.3	1.3	2.6
		40歳代	105	28.6	19.0	37.1	40.0	56.2	35.2	41.9	2.9	-	1.9
		50歳代	87	24.1	17.2	43.7	40.2	43.7	46.0	42.5	-	2.3	-
		60歳以上	165	18.2	11.5	40.0	32.1	36.4	37.0	32.1	2.4	7.3	10.3
	男性	18～29歳	48	35.4	12.5	64.6	50.0	31.3	22.9	27.1	-	2.1	-
		30歳代	49	22.4	18.4	44.9	55.1	44.9	32.7	22.4	4.1	2.0	-
		40歳代	74	31.1	14.9	43.2	48.6	40.5	31.1	29.7	2.7	1.4	4.1
		50歳代	62	21.0	11.3	46.8	61.3	30.6	35.5	29.0	1.6	-	3.2
		60歳以上	151	20.5	13.2	48.3	42.4	35.8	27.2	29.1	1.3	6.6	8.6
性 × 職 業 別	女性	正社員・正職員	140	23.6	8.6	49.3	52.9	53.6	41.4	43.6	0.7	0.7	0.7
		契約社員・派遣社員	120	33.3	15.8	35.8	37.5	53.3	37.5	44.2	1.7	2.5	0.8
		自営業主、家族従業員	45	17.8	13.3	40.0	42.2	44.4	33.3	46.7	2.2	6.7	8.9
		専業主婦（夫）	102	19.6	20.6	37.3	35.3	47.1	41.2	34.3	2.0	2.9	2.9
		学生	12	33.3	25.0	50.0	58.3	58.3	16.7	33.3	-	-	-
		無職	51	13.7	9.8	47.1	35.3	39.2	25.5	31.4	2.0	5.9	11.8
	男性	正社員・正職員	197	23.9	16.8	52.3	53.8	41.6	31.5	27.9	2.0	1.0	1.0
		契約社員・派遣社員	41	36.6	17.1	61.0	48.8	39.0	29.3	26.8	-	-	4.9
		自営業主、家族従業員	39	33.3	10.3	30.8	43.6	41.0	33.3	30.8	2.6	-	10.3
		専業主婦（夫）	2	-	-	50.0	100.0	-	50.0	100.0	-	-	-
		学生	15	33.3	6.7	46.7	60.0	26.7	6.7	33.3	-	6.7	-
		無職	74	17.6	9.5	43.2	45.9	25.7	27.0	29.7	2.7	9.5	6.8

※ は、属性中トップの項目

(10) 社会・職場における男女共同参画の進展

問15. あなたご自身の経験に照らして、次のことがらについて、あなたのお考えに最も近いと思われるものを選んでください。(〇はひとつずつ)

〔図表5-8 仕事・職場における男女共同参画の進展(性別)〕



【7割が「女性が活躍しやすくなっている」、

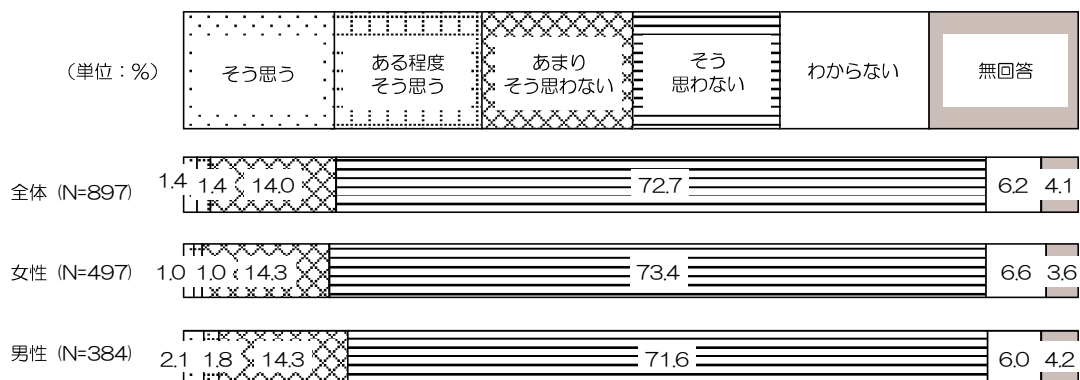
5割が「男女とも働き続けやすいまちになっている」】

「以前に比べて、社会で女性が活躍しやすくなっている」について『そう思う』(「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合)は77.2%、「以前に比べて、男女とも働き続けやすいまちになっている」は『そう思う』が55.0%となっている。(図表5-8)

(11) 女性が理系進学を目指すことに対する考え

問16. 自分の娘や身近な女性が理系進学をめざすことには抵抗がありますか

〔図表5-9 女性が理系進学を目指すことに対する考え(性別)〕



【女性が理系進学を目指すことに対する考えで抵抗がない人が約9割】

女性が理系進学を目指すことに抵抗があるかに対して「あまりそう思わない」で14.0%、「そう思わない」が72.7%と理系進学を目指すことに抵抗はない割合が高い。(図表5-9)